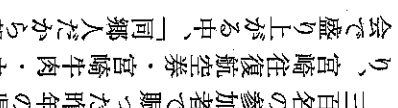
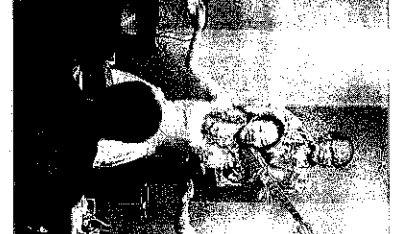
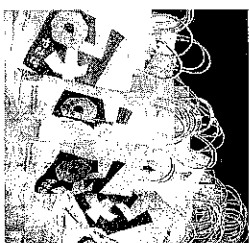


賑った昨年の県人会

三百名の参加者で賑った昨年の県人会。ハワイアンあ
り、宮崎往復航空券・宮崎牛肉・ホテル宿泊券等の抽選
会で盛り上がる中、「同郷人だから親しく語り合える」と和
やかな風景が随所に
見られた。全員で
「故郷」を合唱。お土
産袋を手に家路に、
二次会へ……。



顔の見える県人会を目指そう

平成十九年度総会実行委員長 榎 本 郁 夫

私の一日は、インターネットで宮崎日日新聞、
夕刊ダイリ―新聞を読むことから始まります。ふ
るさとの旬の情報が即座に入手できて、本当に使
利な世の中になったものだといくづく感じます。
それにしても、新年早々から、郷土宮崎に高病
原性鳥インフルエンザが発生したとのニュースに
して新富町と拡散し大変心配致しましたが、三月
一日に、鳥インフルエンザ終息宣言がなされ一安
心したところで。

またこの度の東国原知事の誕生は宮崎県を一躍
全国区に押し上げましたが、このチャンスを生か
し、私共在京宮崎県人会員も一体となつて郷土宮
崎の発展に努めようではありませんか。

さて、本年度から在京宮崎県人会ではさらなる
飛躍を目指し、「在京宮崎県人会活性化委員会」
を立ち上げました。委員会メンバーの心中には、
新規会員の増加が順な進展をみないまま、会員
の高齢化が進んでいる状況を何とか打開したいと
の熱い思いがこめられています。市町村人会、同
窓会には多くの仲間達が出席するのに県人会にな
ると参加者が伸び悩む理由の一つとして、「県人
会では出席者のなかに、知っている人が殆んどい
ないから参加をためらう」との声が多く寄せられ
ています。

「顔の見える県人会」に脱皮しなければいけな
いと自戒しております。その一環として、先般、宮
崎県東京事務所主催の下、県人会、市町村人会、
同窓会役員の方々と「在京郷土人会の集い」が開
催されました。
この集いは好評で出席者の多くから「県人会を身
近に感じた」との感想が寄せられました。この親
睦会は、今後定期的に開催する方針です。

私の好きな言葉に
"I do' We do' Let them do"
というフレーズがあります。ある有名企業の従業
員に体得された行動規範です。私はこの言葉を次
のように解釈しております。

県人会活性化委員会の生いたち

在京宮崎県人会活性化委員長 永崎 秀一郎

在京宮崎県人会、創立一〇〇周年を機に、年一
回の総会行事にかたよりがちだったのを、広く文
化活動等会員相互の交流事業を発展充実させる為、
活性化委員会設置について、十八年度総会に提案
承認されました。委員には河野、安藤、榎本、古
殿、宮川、吉岡、斉藤、永崎各氏と、県東京事務
所・黒木、杉尾氏が選任され八月にスタートさせ
ました。

活性化委員会の目的は①新規会員の加入促進
(特に女性・若手層)②魅力ある組織活動の再構築
③市町村人会・同窓会との連携④首都圏での「ふ
るさと宮崎」のより一層のPR活動の四点であり
ます。まづ課題として取り組んだのが①会員特典
の創設②スポーツ応援の編成、文化活動の充実③
ホームページ開設等の情報発信の三本柱です。
特に①の会員特典については、会員証の発行が
大きな課題です。何らかのメリットがなければな
らない。

①コンネ(新宿宮崎館)の割引ポイント制の問題
②スカイネットアジア航空の割引運賃 ③宮崎県
出身者の経営するゆかりの店で利用特典の問題、
いずれも難題が多く八回の活性化委員会を重ね
【活性化委員会通信】第一号にて会員の皆様には
お知らせしてあります。第二号についても現在編
集に取り組んでいます。スポーツ文化活動につい
ては、月別に年間スケジュールを決めて、広く参
加をよびかけることにしています。

歌ったことありますか

在京宮崎県人会副会長 寺原 ヨシ子

昨年十二月にはバスケット、バレーボール高校
全国大会に応援をし高校関係者選手に、大変感謝
されました。二月には第一回映画会(東京ジル)、
ひむかコマチの集い(女性による昼食会)をレス
トラン「モナリザ」で開催し、二〇名以上の方が
参加されました。尚、スポーツ応援の際、会場等
を明るくするため宮崎県人会のぼり旗も作成す
ることが出来ました。
在京県人会発展のため、活性化委員一致協力し
て頑張っておりますので、何卒温かいご協力、ご
声援の程、お願い申し上げます。

《宮崎県民歌》
一、青い空 光ゆたかに
陽に映えて におう山脈
黒潮岸に あたたかく
南の風の さわやかに
「夢をよぶ 幸をよぶ
あゝわが郷土 宮崎県」

二、新しい 息吹きにもえて
産業の伸びゆくところ
われら共に手をとって
いま躍進の この力
「夢をよぶ 幸をよぶ
あゝわが郷土 宮崎県」

三、はまゆうの 香りもたかく
花ひらく 明日への文徳
とおい歴史を しのびつ
ともに築こう 理想郷
「夢をよぶ 幸をよぶ
あゝわが郷土 宮崎県」

この県民歌は、明治十六年に宮崎県が再置され

てから、昭和三十八年が置県八十周年に当たるの

で、これを記念して県民に親しまれ、永く愛唱さ

れる県民歌として制定されたそうです。

宮崎に住んでいた頃私は歌う機会はありません

せん。東京では忘れられた状態か、ご存知無いの

かな、寂しいです。

すばらしい宮崎県民歌を歌われないのは惜しい

です。風化させないために歌っては如何ですか、

歌いましょう。

一度聞くと忘れられなく親しみやすいメロディ

1、アチ風のリズム。音域も高くなく歌いやす

い歌です。

歌の練習は各市町村人会や同窓会など数人で楽

しく歌うのが良いでしょう。練習用の「歌のテ

プ」は用意します。県事務所と交渉中です。又要

請がありまして、都合の付く限り私が出向いて

お手伝いします。県人会事務局へ連絡下さい。

一月二十日は県人会で始めて生まれた女性の会

(ひむか小町の会) おめでたい発足の日に、県民

歌を知らなかったので会場だった丸ビル最上階か

ら「あ、わが郷土宮崎県」と高らかに歌えなかつ

た。残念。次回は練習して歌いましょう。

十月十七日は在京宮崎県人会総会です。東国原

英夫知事をお迎えして、出席者全員で楽しく大合

唱をしましょう。

「夢をよぶ 幸をよぶ

あ、わが郷土 宮崎県」

※宮崎県民歌の歌詞は県人会各員の表紙裏に記載されています。

東京で見たふるさと宮崎



前・宮崎県東京事務所総務企画課長 穂之上 昇

東京での単身赴任から帰官して一年が過ぎようとしておりますが、今回、常任幹事の田原氏より

会報の原稿依頼があり、二年間多少なりとも県人

会のお手伝いをさせていただいた者としてペンを

取らせていただきました。

私の東京生活は皆様方に比べると、二年間と余

りにも短いものですが、様々なことが凝縮され

大変充実したものでなりました。

まず思ったのは、宮崎よりも遙かに四季を味わ

い深く感じたということ。四季に富んだ宮崎

に住んでいるながら、いかに宮崎の気候風土の素晴

しさをないがしろに感じていたかと反省させられ

ました。

それから、様々な分野、いろいろな場面で県出

身の皆様が活躍されておられることにあらためて

感謝し、人ごとながら宮崎県人ここにありと誇ら

しい気持ちにもさせていただきました。また県人

会を始め、市町村人会や同窓会等での横の繋がり、

絆の深さを羨ましくさえ感じ、同じ故郷を持つ喜

びを共感させていただいたと思っております。ス

ーパーの店頭に書いてある宮崎という文字にさえ

感激したような田舎者でしたが、職務を全うでき

たのも皆様のおかげとあらためて感謝し、同時に

いかに自分が「宮崎」を知らなかったかと、「宮

崎を出て宮崎を知る」、この言葉にただただ恥じ

入るばかりです。

また、県人会については、一昨年「在京宮崎県

人会百周年記念総会」が開催されましたが、百年

の歴史もさることながら節目にどのような記念行

事ができたことは、数多くの先人の業績を称える

上からも非常に意義あることではなかったかと思

います。帝国ホテルのステージに神々が舞い降り

たような「高千穂神楽」、優雅な中に情緒あふれ

る「鉄肥泰平踊」等々、鮮やかに心に残りました。

また記念誌も後世に残るすばらしいものが出来上

がったと思います。実行委員各位の県人会に対す

る熱い思いと活動に敬服するとともに、県人会の

皆様のバイタリテ溢れる行動力は、宮崎に残っ

ている者として大いに見習わなければならぬと思

うと思っています。実行委員各位の県人会に対す

る熱い思いと活動に敬服するとともに、県人会の

皆様のバイタリテ溢れる行動力は、宮崎に残っ

ている者として大いに見習わなければならぬと思

た。鳥インフルエンザについては、迅速な初動防

疫措置が執られたことにより発生農場から他への

感染拡大が防止され、対応について各方面から評

価もされましたが、今後はこれによるダメージの

回復と、風評被害等、宮崎ブランドのイメージ確

保に努めていくことが必要となっております。

これらを含め、今、宮崎は初の民間出身の新知

事の下、新たな気持ちで地域発展のため再出発し

たばかりですが、報道等を目にされ、宮崎で何か

が変りつつあると感じておられる方も多いのでは

ないでしょうか。

私ども職員も決意新たに精一杯頑張っていく所存

です。

ふるさと宮崎への皆様の一層のご支援をお願い

しますとともに、在京宮崎県人会の更なるご発展

と、皆様のますますのご活躍、ご多幸を心よりお

祈いたします。

（宮崎県庁農産園芸課勤務 岡田良一）



私説 竹田有孝君を顕彰する

在京宮崎県議員 岡田良一

昔男ありき、生まれた時から、ねあか人間で、

大人の風格をそなえていた。大学を卒業すると、

自動車販売会社に勤務する。またたく間に先輩を

追い越して、下町の営業所をまかされた。下町の

水が合うのか、地域の中小企業主に信頼された。

あるとき「俺は結婚する相手がいる」お前が俺に

代わって得意先の娘さんと、見合いをしてくれと

明治座に近い浜町に案内されたことがある。

後年日本橋税務署近くを歩いていたとき、その

会社は立派なビルに変身していた。竹田有孝君は

そんな人物であった。彼は早々と意中の女性と結

婚。私が司会を担当した。私がようやく結婚相手

にめぐり合い、勤務先の会社の取引先Pホテルに

予約をいれていたところ、彼の叔父が警視庁を勇

退。新規オープンホテルニューオータニの総務部

長に就任。俺の顔を立ててPホテルをキヤンセル

せよと迫る。そこでホテルに天下りした、河合麻左

岐さんに初めてお会いした。車のセールス手法で叔

父を喜ばせようとの魂胆であった。河合さんは、式

場費を安くしようとも、便宜をはかろうとか一言も

発しなかった。根っからの警察官にとっては禁句であ

る。河合さんは近日当ホテルで、読売巨人軍の長嶋

茂雄氏が華燭の宴をあける予定。その直後にムリし

て席を確保するからと、縁起をかつがれた。そして

めでたく竹田君の司会で結婚式を挙げる。

式後ホテルに河合さんを竹田君と訪ねる。そこ

で二人とも県人会入会を勧められる。旬日虎ノ門

の共済会館で催された、在京宮崎県人会に恐る恐

る足を運ぶ。そして大先輩たちの顔ぶれを拝見し

て、場違いの所にきたと早々と退散した。

県人会も大切だが、先ず県北の足場を固めよう

と、旧延中、旧延岡高女（藤森会）の先輩達と交

歓を重ねて、延高同窓会東京支部（現東京延友会）

の整備にとりかかった。合わせて延岡工高、富島

高、高千穂高等の友人とも交流の輪を広げた。推

進母体は県の学生寮入居者の集まりだった。

地勢的にも県北は山間地を抱く。本来は延

岡、日向市が中核都市となるべき所、県央、県南

程の戦後のインフラの恩恵にあずかっていた。南

人の結びつきも、県人会活動も淡白であった。南

郷村出身の竹田有孝君は戦後の学制改革で本来日

向市の富島高校に転籍するところ、若山牧水も入

寮した寄宿舎『明德寮』に入寮していた関係で延

高に残る。友人達は富島高に高千穂高に転籍した。

宮崎県の学生寮が九段に完成。第一回の入寮者で

ある。第一代の寮長でもありそれだけに知人友人

も多い。美丈夫な体躯と大人の風格で県人会を支

えた。

在京県人会の松木国利幹事長とは学生時代より

実懇。平成三年に実行委員長を拝命。ついで日向

市の山下尚生氏（在京日向会役員）、延岡市の吉

門信夫氏（前・向洋高校同窓会事務局長）、美郷

町西郷区の田原大三氏（富島高校東京同窓会会長）

と、今年の県人会実行委員長は榎本郁夫氏（前・

延岡高校同窓会東京支部長）が拝命した。

竹田有孝君のふるさと宮崎を思う、学生時代に

植えた種子は皆に引継がれてゆく。天空から宮崎

の青い空、青い海を眺めてください。

綾町 郷田実さんを偲ぶ

『命がけで山を守った町長がいた。』伐採させてくれ』と言ってくる宮林所長に「山を伐るなら私を斬ってからにしてくれ」と突っぱねた。山の仕事がほしい人が斧や木刀を手に自宅を訪れ、家を壊されたりもしたという▼宮崎県綾町の町長を6期つとめ、3年前に81歳で亡くなった郷田実さんである。伐採話が持ち上がったのは、町長に当選したすぐの66年だった。中国戦線で生死の境をさまよったとき心の支えになった故郷の山を守ろう、そんな一心だった▼実は極めて貴重な照葉樹林だったことを郷田さんはだんだん学んでいた。しかし当時「自然を守るう」というと、一笑に付されるような雰囲気だった。世は高度成長の真っただ中だったが、綾町はさびれるばかりの時期である▼郷田さんはその後、町の再生のためにめざましい働きをする。自治の手法が成功の一因でもあった。根回しをしないで提案をする。反発が出て議論になる。議論になれば理解が深まる。理解が深まれば参加の意識も高まる。そうやって、町民の自治を促した。著書『結いの心』(ビジネス社)に詳しい▼照葉樹林地域はその後国定公園になり、現在は世界遺産を目指して運動が進められている。中心人物のひとりが郷田さんの一人娘美紀子さんだ。彼女らはその山に九州電力が進めていく鉄塔建設への反対運動もしている。山を守った父の意思を継ぐ。「父からは理念の大事さを教えられた」と美紀子さん▼地方が揺れ動くいま、草の根の自治をたくましく推進した一町長の足跡には教えられることが多い。』

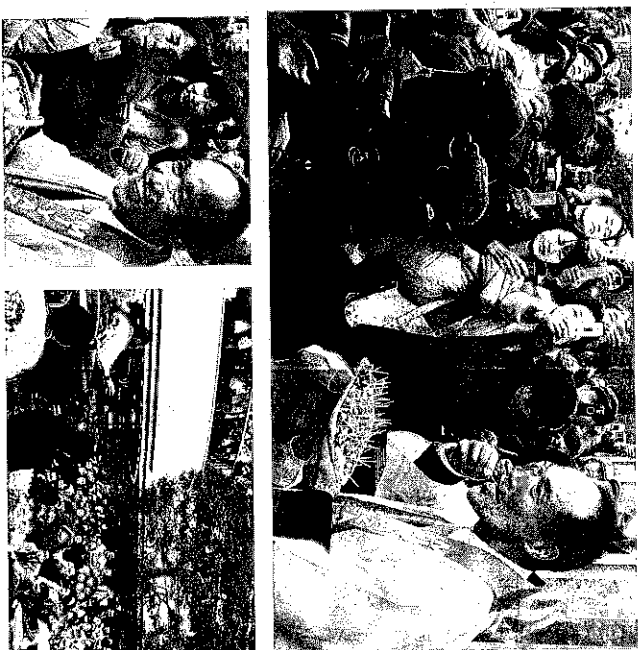
二〇〇三年三月十八日 朝日新聞 宮崎県人誌

わが宮崎にも、郷田実氏のように理念を持って頑張った先人がいたことを教わる。「官製談合」「東国原新知事誕生」「鳥インフルエンザ」の激震を受けた。

学習した様々な事柄を踏まえた「新しい宮崎」「日向うところ日向(じムカ)宮崎」に期待したい。

地方からの発信に目が注がれる時代。国民大多數のさまざまな目が「宮崎」を環視している。

(編集)



新宿宮崎館 KONNE 情報

東国原新知事誕生に伴う「KONNE」の現況を広報担当の矢野氏にたずねた。

嬉しいこと・困ったこと 一月二十九日、新知事

が「KONNE」で地鶏の安心・安全をPRされ、その後、各省庁を訪問の際、地鶏セットをお土産に持参した様子がマスコミで取り上げられた結果、地鶏が売れはじめ、入荷が間に合わない。お客様も、首都圏のアナショップに「一度行ってみたい」ということで、来館者四割増し。店舗に入れない状況もでてきた。

▼商品の売れ筋 地鶏製品が五倍増。その他、来館者四割増し。店舗に入れない状況もでてきた。

▼お客層 連日のマスコミの報道で、当館を見たいお客様が増え、男女年齢関係なく四割の増加。

▼全般的に 売れ行きは急上昇。宮崎の地鶏が全国的に定着した。

▼その他 連日、来館者の増加で、売り上げは伸びているが、一方、パート職員の疲労がピークにきており、パート職員の採用が急がれている。

▼三月以降のイベント計画 三月「日向灘フェア」開催後も現状状態が続けば、お客様の混雑が予想される為、三月六日現在、次回イベント計画は立てられない状況にある。



店主に鳥インフルエンザの影響を訊ねると「都城製品、今回の騒動に関係ない」と確かな答え。こんな方々の理解と支えに、生産者は常に「良品」で応えるべきと痛感した。

047 (465) 9390

船橋市高根台六一十九

新鮮鶏肉 鳥ひろ



「J津田沼駅から松戸向う新京成電車「高根木戸駅」近く商店街。自然銅膏・低コレステロール「日向とり」の銘板を置く店。シヨウケースに商品しれない。注文を受け、冷蔵庫から持ち出し切り分ける。「新鮮」を大事にするご夫妻の誠実さが見てとれる。自分の注文を待つ間、「日向とり」指名買い客二名があった。つい、「有難うございませう」と云ってしまう。

店長・石井和夫氏は延岡市向洋高校野球部出身。店名でわかるように店内は野球グッズで満杯。古里出身プロ野球選手のサイン入りボール、バット、グローブがテール硝子板超しに、壁にはユニフォームや、選手の写真、開店十五周年を祝ってロッテ黒木和宏選手の名刺や芸能人からのものが見られる。会話を邪魔しない配慮か映像だけのスポットビデオが常時流れている。

店長・店員ともに明るくて気さく。低料金のせいだけではない。(J R 四谷駅から新宿へ徒歩六分)

居酒屋 あぶさん

03 (3341) 2525

【編集後記】

「宮崎をどげんかせんといかん」「県民総力戦による県づくり」。ふるさと宮崎では新知事の下、新たな県政がスタートした。ふるさとの活性化を望まない人は誰一人としていない。上京時に、直接お会いなさった日高会長も、新しい風を期待したいとお話。期待できる人物であり、併せて選択した県民の賢さは正しかつたど、ふるさとへ熱いエールを送られている。

新宿KONNE来館者が四割増しで、一時は店舗に入れない状態もあったとか。東国原新知事を迎えて行われる今年度の在京県人会総会も、そうありたいと、「楽しく有意義な会」を目指して、多くの出席者を期待しながら準備が進められている。ご存知の通り、在京県人会は一昨年で百周年。古里を同じくする先人達の努力と絆で育まれ、今日に至っていることに感謝をし、次代を担う若者たちに繋がなければならない。「顔の見える県人会を目指す」主意もそこにある。

また県人会では、活性化の一環として映画鑑賞会、女性の会(むかわ小町の会)の動きが始まった。あらたに女性副会長の誕生により、女性にも楽しい県人会を目指して多くの方々の参加を呼びかけている。古里が同じ「宮崎」というだけで、人と人を近づけ人間関係はフラット。古里を離れた東京での県人会からこそ、県内各市町村の方々と一同に会えて話れる。さまざまな分野で活躍する同県人との語らいが生まれ、視野を広げることが確か。自分達の県人会です。楽しく有意義な県人会作りを知人へも参加を呼びかけて下さい。(恒恵)

●在京宮崎県人会事務局 03 (3222) 1448

●宮崎県東京事務所 03 (5212) 9007

お尋ね下さい。

表着、在京宮崎県人会事務局、又は県東京事務所へ役員としてお骨折り頂いております。情報、各代会、「二金会」などがあり、その代表者は県人会の会、在京宮崎県人の集りとして、各市町村人会や同窓

《お断り》県関係パンフレット等の盗用を促して頂きました。